

学カワンランクアップの家庭学習

国語編

(小学校高学年・
中学校)

めざす家庭学習とは、与えられた宿題をこなすだけでなく、自分の学習を振り返り、自主的に行う学びのことです。30分でも継続的に取り組むことで力がつきます。今日から「ワンランクアップ」に挑戦！

予習・復習の積み重ねを！

■ 予習

◆ これからの学習を効果的にする準備をしておこう！

【レベル〇】

分からない言葉、漢字の読みがななどを辞書で調べたり、音読したりして、わかる範囲で内容をとらえておく。

【レベル◎】

教科書や資料を読み、疑問点や印象に残った部分に線を引き、これからの学習のめあてを自分なりに考えておく。

■ 復習

◆ 教科書やノートを確認しながら学習したことを振り返ろう！

【レベル〇】

重要なポイント、自分の考えたことについて文字の色を変えてまとめたり、図や絵などの資料を取り入れたりして、ノートを効果的に整理する。

【レベル◎】

学習してもっと知りたいと思ったことは辞書や本、インターネットなどを使って調べる。また、間違えたところは後回しにせず、必ず克服しておく。

新聞やコラムを読もう！

◆ 新聞やコラムを読み、文章の工夫点を学んだり、視野を広げたりしよう！

【レベル〇】

新聞は身近な説明的文章の宝庫。文章の構成や表現の仕方を参考にし、自分の日記の書きぶりに生かしてみる。

【レベル◎】

気に入った言葉や言い回しは書き留めておき、日記や意見文の作成に積極的に取り入れてみる。また、読んだ感想を書き留めておき、「新聞・コラム感想集」を作ってみる。

読書をしよう！

◆ 毎日の読書で、国語の基礎体力の大幅アップを図ろう！

【レベル〇】

毎日10分ずつでも、2～3週間続ければ、まとまった分量を読むことができる。様々な文章を読むことで、読解力も高まる。好きな分野から始めて、しだいに広げていこう。

学カワンランクアップの家庭学習

算数・数学編
(小学校高学年・中学校)

「比べる」、「判断する」などにより、「考える力」を育てることは大切なことです。問題を解くだけでなく、考えるおもしろさや楽しさを味わいましょう。授業で学習したことを生活の中で活用してみると楽しいですね。

予習・復習の積み重ねを！

■ 予習

◆ 「これまでの学習の復習」が「これからの学習の予習」になります。

【レベル○】

- ・これまで学習したことを活用して、新しい考えを見いだしていくことが大切である。「これまでの復習」をすることが、「これからの学習の予習」にもつながる。
- ・次の授業で学習する教科書のページを開き、計算の仕方や問題の解き方を考えてみる。

■ 復習

◆ 「意味の振り返り」と、「反復」、「継続」がカギです。

【レベル○】

- ・テストで間違えた問題は、ノートにやり直して、できなかった理由(どんな間違いをし、どこが分からなかったのかなど)や同じ間違いをしなないためのポイントをまとめておく。
- ・教科書の問題や計算ドリルなどから問題を選んで解いてみて、間違えたところは再度挑戦してできるようにする。

【レベル◎】

- ・今日学習した内容の問題づくりに挑戦する。友達が考えたやり方で問題を解く。

日常生活の中で...

◆ 「考える」ということを意識しよう！

【レベル○】

- ・「数学パズルや論理パズルに挑戦する」、「重さや体積を実際に測り、予想と比べる」など、「考える」ことを意識する。
- ・習った式や計算などをもとに、算数・数学日記をつけてみる。(たとえば「 $1.8 \div 3 = 0.6$ 」は、「1.8ℓのジュースがあったので兄弟3人で均等に分けたら0.6 ℓ(600ml)になった」など)

【レベル◎】

- ・「どちらを買うのが得なのか」、「目的地まではどう行けばよいのか」など、日常生活の中の「考える」場面で、学習したことを使って解決する。

数量や図形に対する感覚をみがこう！

◆ 学習したことと日常生活との結びつきに、日ごろから目を向けていこう！

【レベル○】

- ・三角形がしきつめられた建物の壁に幾何学的な美しさを感じたり、おおよその重さや長さを予想したりするなど、日常生活と結びつける目もち、発見する。